

さかえ

一月号



栄村公民館

新春の社頭

— 古来 鹿島神社 —

園芸の村、働く村として、戦後の新しい型を作りつゝ、あるわが栄村の中で、特に地の利に恵まれた部落は古来部落である。昔からすべて「味」で誼はれて来た土地柄の誇りを、今猶生産量に於てその質に於ても断然伝統を伸ばしつゝ、ある事実の裏付には、崇高な協同の力と、心のよりどころを持つ強味がある。

部落の東南端に鎮守の鹿島神社がある。老杉古松の趣は乏しいにしても昭和七年建造されたと言ひ拜殿を囲む神社らしい雰囲気醸す明るさ、南に向つて走る細長い馬場に繞りて、肥沃な田畑が展けてゐる。その参道の入口に新しい国旗掲揚塔が立つてゐる。藤沢勘兵衛氏の特志により、戦後いち早く再建されたものである。日の丸の憧れに依つて育ち、日の丸を象徴として生きて来た我々にとつて、陽光を浴びてへんぼんとひるがえる美しさを仰いだ時、限らない喜びと生甲斐が田畑に働く我々の心を強くゆすぶる。国旗ひるがへる新春の社頭——蝶として郷土に榮光あれ。

『さかえ』 一月号目次

表紙	新春の社頭(古来) 栄小教頭 鷹巣 清
題字	商工会長 猪俣 寅吉
扉	解説 弘報委員長 大久保月夜
トマトの育苗に就て	一 常盤神社献納品成績 一三
特報	三 固定資産税の賦課 一三
小学校から	三 農協ニュース 一五
中学校から	四 褒賞式に臨みて 一六
人権擁護とその使命	六 中央表彰と文部大臣賞 二〇
毛里田小学校を参観して	七 モデル公民館 二一
二月号の予告	九 成人証書を受ける人々 二二
人事消息	一〇 青年学級開かる 二七
七五三合同式典	一一 分館便り(中根) 一九
新生活全国表彰祝賀会	二 映画「新しい村」 二三
県農産物展示会成績	二 米供出割当表 二三



トマトの育苗に就て

産業技師 豊島 実

吾が栄村特産の花形であるトマトの栽培については吾々としても最も慎重な研究を要する問題であります。此のトマトの作柄の豊凶は、秋の王者白糸と共に本村の農家経済に及ぼす影響は極めて大なるものがあります。是れは農家経済のみならず、總べて本村経済面に重大な影響を与へます。二十七年度のトマト作を完全に仕上げ、収穫の増加を図ることは吾々農家の最も大きな願望でありませう。それには合理的な栽培法を行はねばなりません。特に育苗期間の管理が重要であります。その育苗については種々な方法があります。最も安全な方法を次に述べる事に致します。

トマトの育苗をなすには、先ず温床の製作であります。温床は踏み込みを以てから、七日乃至八日間位経過しなければ発熱いたしませんので、最高の温度より若干低下いたした時分に播種することが最も適切です。温床の踏込時期、播種の時期、定植の時期の決定は

トマトの作柄に重大な影響があります。第一に定植の時期を決定することが先決問題であります。トマトの育苗期間は、七〇日乃至八〇日を要しますので、定植の時期より逆算して大体八〇日前を播種期とすることが最も適切であります。定植の時期は五月に入つてからが宜しいと思ふ。気温の低い内、露地に持ち出すことは折角作り上げた苗を痛める事が多いのと、早く植えても着果が返つて遅れることになる。活着したものは早くから長根を生じ、茎葉は非常に良く太り繁茂するが、第一段果の着果が遅れ、尚嘴形のものが多く出来る傾向になるので、早くも四月の末頃から、五月上旬五、六日頃が最も適期であります。そこで播種は二月十日より十五日位が適期である。故に温床造りは一月末日頃より二月の二日頃が良いと言ふことになり、次に温床造りであるが、温床の位置は、最も見易い所で南面して一日中日当りの良い所で、面北に囲ひのある位置が良い。本村は一部を除いては、一段に地下水が高いから、温床の型式は半低設がよい。温床一枠は中四尺、長さ十二尺であり、半低設ならば約八寸の深さに地面を掘り上げる。底面は「かまぼこ」形にする

そこで杭打をするのであるが、杭の高さは南側の低い方で二尺二寸、北側の方は五寸位高くし、間隔は三尺間に一本づつ、打つ。杭の上部に三寸五分を打ちつけて枠組をする。その周囲に藁をかきつける。杭と杭との間に北側は藁四把乃至四把半程度、南側は三把半乃至四把を立てならべ、藁と杭との間に細竹を杭の高さの中間位置に當て、藁の外側より振り上げた土を掻き寄せて保温を充分ならしめる。外郭が出来上つたなら醗熱物を踏み込む。前述の如く地下水の高い場所に於ては、最下部にトウモロコシの藁を一本並びに敷く事が良い。それは其の後踏み込んだ材料に対する余剰の水が、幾分なりとも排出される様な装置をする事が発熱を助けるわけである。其の上に藁を踏み込む藁は縦に四把を良くほぐして並べ、六寸乃至七寸位づらして順次に敷き込み、最後は横に枕藁を置き、反対に敷藁を並べて平らにして踏圧する。これを空踏みと稱する。この空踏みをする事は踏み込んだ材料を膨軟にし水分の吸収力を増させるのである。これを怠ると是れから行ふ排水が一つの線を通して下方にのみ下つてしまつて枕料の藁に浸み込む量が少ないので充分な

発熱がしないことになるので、空踏は充分にし醗酵材料として米糠を一層に一升乃至一升五合程度散布する。灌水の量は第一段は六斗位を均平に散布し、更に良く踏圧する。其の次は松葉を三束半程度踏み込む(六斗位)これも藁同様空踏して良く厚苔のない様充分踏みしめ、醗酵材料を加えて均平に灌水して更に良く踏圧する。其の上へ藁、更に松葉と交互に全部六段踏み込みすれば大体一尺七寸乃至一尺八寸位の深さとなる。是れで踏込みは終る。灌水は二段目より層に入斗位宛均平に灌水する。醗酵材料は米糠とはかみ込みが終つたなら上部に藁束等をならべて発熱を待つ。七、八日にして発熱するからそれ迄に殖土の準備をして置く。

殖土は重い殖土を使用する。前年の醗熱物を堆積し数回切返しを行い、腐熟度の最も進んで居る物に対し更に田土の良く風化してあるものを三〇%位混入して軽く密なるゆのにする。一枠に使用する容量は石臼箱にて八杯乃至十杯位が必要である。発熱した床上均平に殖土を入れたら硝子枠を乗せ殖土全体を温める

尚殖土は一俾に対し石油粕で八分目位の灰を節に良くかけて混入する。苗の発根を多くする効果があるから是非使用する必要がある。播種の床温は三三度乃至三五度位が適温である。種子は微温湯に一晝夜浸し、濕つた布に包み、発熱して居る床の上に一晝夜乃至二晝夜置いて催芽し、胚子の活動を促してから播種する。播き方は條播がよい。三尺に十條位にし、一條に百粒を播種する。播種後殖土を覆土し、尚浅く掛葉をなし微温湯を灌水する。播種二日目も天候の状況により灌水する。三日目から殖土中の種子の発芽状態を観察し、白く発根し始めた状態になれば覆い葉を除去する。毎日湿床計によつて床温の状況を観察し、床内の換気には充分なる注意を拂はなければならぬ。(育苗中の管理は次号へ)

特 報

皆操待望の十六三リ映写機が備へられました。エルモ十六耗ホトトギード三型の携帶式最新型ですから、学校や公民館又は部落でも希望の所で常時映写が出来ます。県のヒルムを借りて今後は面白い良い映画が無料で見られます。

学校通信



小学校から

一、実験学校研究集会

去る十一月三十日郡内は勿論、郡外よりも多数の参加者を得て、実験学校としての第一回研究集会が開かれました。研究の課題は「学校図書館の運営」と言ふことではありますが、この問題は本県に於ては甚だ不振の状態でありますので、活発な意見の交換があり、参加者に大きな刺激となつたばかりでなく、本校今後の発展に多くの示唆と、暗示を与えられ多大の成果を収めました。

二、日教組全国大会県代表として

さきに本校教頭鷹巣清先生には、日教組募集の教育論文に応募されたところ、見事第一席に入選、去る十一月九日より五日間、日光市に於て開かれた全国教育大会に茨城県代表として出席、教育課程とゆふ重要問題について発表され、郷土茨城のため論文の気を吐かれました。

三、子供協同組合表彰

本校子供協同組合は親組合村農業協同組合の指導のゆと、貯金、購買の事業を經營してまいりましたが、去る十二月一日県信用組合連合会より優秀組合として表彰の栄を勝ち得ました。

四、知事賞に輝く作文一等入選

さきに県信連四周年記念大会の事業の一つとして協同組合についての作文募集あり。本校からも数点応募しましたところ、六年五頭章子さん(吉瀬豊之氏長女)は数千点の応募作品中唯一人一等に入選去る十二月四日記念大会の席上、友未知事より賞状並に賞品の授与があり、特に当日数百の参加者を前に朗読するとゆう光栄に浴し大いに本校の名譽を挙げられました。

尚六年豊島英雄君(古米)も佳作に入選賞状並に賞金を授与されました。

五、珠算競技会入賞者

西部珠算競技会が開かれ、本校より左の通り入賞者がありました。

- 五年 持等五頭 銅子 三等 平島嘉治 全 酒井幸子、全 諸川尚子

六年 特等 塚本智子 二等 藤沢節子 全 小川登志子

三等 程塚美代子

第二学期を顧るに、実に目まぐるしい数々の行事がありました。村民各位の絶大なる御協力により、何れも予期以上の成果を挙げられた事は誠に感謝に堪え ません。教育はかうした学校、家庭、社会の一体の上に立つてはじめてよい効果があがるのです。新年を迎え益々御多幸ならん事をお祈致します(根本)



中学校から

第二学期を反省してみますと、例年の運動会を十月中に実施して早く学習に身を入れたことは、大変良い結果を生み出してゐます。

運動会の期日の変更については随分批評もあつたように聞いていますが、PTAの役員がよく説明して下さつたので一般も了解して、来年は十月上旬の農閑期利用を進行して下さる程の御理解を頂き、洵に感謝に堪えません。

第二学期の生徒の学習方面は、態度必 方法必 成

續め、今までに全く向上しました。算数、國語、珠算等の基礎的教科の学習には特別に学習する機会を設けて練習させたのですが、平均二〇%から向上していきす。珠算は六級以上の実力を持つ生徒が六割強居ります。又自主的態度が特に目立って向上して、充実した学校新聞が発行されて参りました。お話による発表力が劣つて居りましたが大変上手になりました。研究発表会には五十名からの他校の先生方を前にして、堂堂たる研究発表をする生徒も出て参りました。民主的な集合の方法も洗練されて、会議も生徒達で立派に運営されるやうに言つて参りました。

図書館に親しみ、研究のために、たのしみのためによく本を読むようになりしました。茨大の教授三名が週日の研究会に参りまして、図書館の充実に驚いたと申して居りました。特に半年前に茨大の外人教授としてアメリカより参られた、ギレスビノ先生は日本の片田舎にこのやうな立派な図書館があるとは思はなかつたと、大變よろこばれました。近くアメリカの中学生の教科書を御寄附して下さることを約束して歸られました。学習方面はこのように相当の成績を挙げて居り

ますが、体育方面に振はないのが残念です。第二グラウンドの充実と共に出来るだけ早く組合立中学校を建設して育ち盛りの青年前期の中学生に伸びくと運動の出来る機会を与えて頂くことを念願してやみません。以上の様に今年の第二学期の向上は開校以来の良い成績であつたと申せましょう。これは村を挙げての学校教育への関心と御協力の賜物と深く感謝致して居る次第です。

冬休み中の生活については、休暇前の指導によつて作成した各自の生活計画で生活して居ります。

休暇後、作品展覧会と生活反省会、算数、國語の基礎技能のテストを実施する予定です。八月より第三学期に入りますが、農閑期になりますので毎月の第一木曜日の学校参観日には是非参観をお願い致します。生徒の成績物は全部保管してありますから、ゆつくり、担任の先生と御懇談下さいませお持ちして居ります。次の事について特に御協力をお願いします。

一、自転車の二人乗りは非常に危険ですから家庭でも厳禁して頂きます。近頃、二人乗りで真鶴中学校と高萩中学校で自動車と衝突し死亡者を出して居ります

公報

人權擁護とその使命

水戸地方事務局

2. 対面交通をよく守るよう御指導願います。
3. 目的なしに土浦市へゆかせぬ様に御指導下さい

新憲法に保障する自由と権利は、元來國民の一人一人が生れながら持つて居るものであり、これは自分自身の絶えざる努力によつて守り育て、ゆかなければならないのであるが封建的遺風の影響が強く存在する今日の状態の下にあつては國家としても積極的にこれを育成する必要があることは当然のことでありまして、このことは憲法に明示されているところでありませぬ。

さて、この自由と権利、即ち基本的人權に対する一般の認識、自覚の程度はどうかと言いますと、まことに低調で人權尊重の社会生活に及ぼす影響を考へることもなく又考へようとせず、國民の多くは之を侵害されても泣き寝入りをするというのが普通の状態でこれは人權思想の普及と理解の欠如を裏書しているものと言るのであります。

其処で法務府人權擁護の事務を担当することになり人權思想の普及徹底と他人相互間或は官公吏の他人に対する人權侵害事件の処理又は人權侵犯訴訟の根拠を爲す封建的な存在である横暴の打破、街や村におけるボスの勢力の排除、婦女子の売買等はゆるる人身売買の根絶に、その他あらゆる人權侵犯よりの救済のためその全機能を挙げて努力して居るのであります。

又一方全國の市や町に人權擁護委員が任命せられこれ等委員は國民の基本的人權が侵犯されることのないよう監視し、若しこれが侵犯された場合にはその救済のため速かに適切な処置を採ると共に、常に自由人權思想の普及高揚に努めることをその使命として居るのであります。

斯くの如く國民の基本的人權の保障は國家的問題として取り上げられるに至つたが、これを世界的水準からみれば未だ極めて幼稚であり國際的水準にまでおし上げることは容易でない事業といわなければならぬのであつて、徹々たる官庁機構のみでは百年河清を待つに等しいのであります。

要するに基本的人權は、國民各自の人權は尊嚴であ

つて、尊重さるべきであるとの自覚と関係機関の協力によつてのみ確保されるのであり、此の確保によつてはじめて眞の民主的な社会、民主國家が形成されるのであると言ふことを充分に意識されないのであります

群馬県毛里田小学校を參觀して

小学校PTA会長 酒井きよ

秋空高い十月二日、新治郡連金PTAは県外の優良PTA視察を計画実行致しました。郡内各PTAスグールより総勢三十二名の代表が参加し、その中に私め加わることの出来ました事を深く感謝しております。一行は石岡駅より小山廻りにて群馬県に入りました。私は宇都の項上州の山の中では「軽いお米を食べている」と聞いたお話を胸に抱きながら山又山の間に見渡す限り収穫期に入つて穂頭を垂れた陸稲が菜園との間に織りなした自然美の美しさに感激すると共に、此の地方の経済的定場をこに見出した様に感じました。紅白黄、色とりどりの美しい糸が竿にかけられているのを沿線到る処で見ながら糸織風景を心に描いて、

目的地の毛里田小学校に着きました。広々とした見渡す限りの校庭と新築成つた大きな校舎に驚きながら応接室に案内され、それより各種の事業施設の見学をいたしました。

お話によりますと、毛里田村は人口約一〇、三〇〇人戸数一七二〇の純農村、土地は一般に肥沃で農家戸数は全戸数の六割を占め、養蚕業が最近非常に盛んになつて経済的に大変恵まれた村で、こうした経済を基盤として村全体が教育に対し理解と熱意を有ち、県内で中文化村としてその名を知られてゐるそうです。それは中小学校総予算が村予算の四割の四五〇万円を占めてゐるとゆう一事でもうなづける事です。(栄村の教育予算は二割六厘七毛で一四八万七千余圓です)

毛里田小学校は児童数一二九〇、学級数二九、職員数三五の組織をもち村予算は一、二五万円で運営されております。以上の様な基礎知識を得まして実際の状況を見学いたしました。

最初に学校図書館に案内されました。白く明るい、そして十間に五間の広さを持つた室の天井は丸味を帯びた、照明燈が五箇とりつけられてあり、正面の壁

には四尺程の赤門を描いた油繪があり、非常に明るい美しさと親しみ易さを感じました。室の真中に基準台があり三方に長テーブル、それに囲まれて丸テーブルが二つあり、一学級の児童を收容して図書館教育が現場で出来る仕組になつておりました。腰掛も一人用の軟かい感じのよいもので、こうした環境で勉強出来る子供は本當に幸福であるとおづく羨ましくなりました。私達がこの室へ入つた時、図書館による授業が終つて子供達は書棚から自由に自分の好きな本を取り出して読書に熱中しておりましたが、どの子もにこにこと楽しそうで、学校の天國がこの室にある様に見受けられました。毛里田小学校での図書館教育は計画的、継続的な研究の成果で、職員と父兄、児童の一体の姿が顕現されておりました。

蔵書数は児童用二六八二冊 職員用八三三冊 本年度予算は図書購入費として村費三四万円 寄附その他一五万円、図書施設が村費で一一万円 計六〇万円とゆうのにも驚きました。(栄村小学校図書館は児童用図書八二五、職員用三三四、予算として村費五万、PTA一万五千円計六万五千円です。蔵書数は学校の太

さに比して差はありませんが本年度の予算は比較になりません。この施設、この経営すべてが子供達を幸福にすくすくと育て上げるとゆう目標に一致しておつて流石模範校の感を深くしました。更に図書館教育のカリキュラムの完成しておりましたことに先生方のこの面についての研究熱の旺盛な発露と感激いたしました。音楽室、講堂、衛生室等の施備もまことに立派で且それらが有効に使用されており、又それらの、手人にも細心の注意が拂われておりますことゆさすがです。特に衛生室の感じのよいのには一同心を打たれました。保健衛生が教育の面で大きくとり上げられております現在、すべての学校がこの様な整備した施設と内容をこつ日が一日も早く来るやうにしたいと思ひました。視覚教育感覺教育についても重点がおかれ、その施設運営の内容は完全に近いではないかと思われしました。ベスタス幻燈機、反射幻燈機、一六ミリトーカー、映写機、多数のフィルム、紙芝居、放送設備等々これを見て羨ましいゆのばかりでした。

こうした教育的環境にすく／＼と明るく伸びていく次代の子供達にそ何物にもかえ難い幸福であります。

それが一人ママの子供達の表情に憫われて何よりも嬉しく感じました。然しこの様なすぐれた教育環境と内容をもつに到つたのも一日で出来たものではなく、先生方の並々ならぬ努力精進の賜と、子供達の力、それに学校をとりまく地域社会の人々の涙ぐましい協力力の賜であつたことをお聞きして、感激の一入深いものを感じました。PTAの会員は八二〇名で会費は月二〇円、これにPTA後援会があり、この会員が一三四〇名あり、会費月九〇円、この二者が一体となつて見事な活動を遂げております。学校建築に当つては、これが主軸となつて村当局を激励し、各種の奉仕作業を展開してこの様な立派な学校を建て上げ、更に設備の充実、就学出席の督促、児童の福祉厚生、職員の研究促進と教員組織の充実に力を注ぎ、特に本年度は映画会の開催、校庭整地作業、給食手依い、貧困児の補助、国旗掲揚柱設備、フランク、児童用雨傘七〇〇本の寄附、図書館教育の後援等々めざましいいろいろの事業を成し遂げました。

こうしたPTAの活動があつて始めてこの学校の優れた経営となつたことを見聞して、私達の地域社会の

二月号の予告

一月号は原稿が盛沢山であつた為、重要な記事を次号に廻さねばならなかつた事は遺憾でありました。二月は旧正月に当るので、教育特輯号を臨時増刊する計画でありますから御協力を願ひます。 挿特輯号のとは別に通常の二月号も発行して、産業記事を沢山発表したい考えです。

実状に即してPTAの活動を活潑にし、地域社会の文化水準を向上させることによつて子供達の幸福な生活が実現される様緻力を盡したいとの感を深くしました。それには私達がお互に信頼し合い、協力し合うことが大切かと考えられます。こゝに始めて私達の夢が現実かされるのではないのでしょうか。

四時半、かすかすの感激と夢を抱いて思い出多い毛里田小学校を辞して伊香保に向いました。山又山、老松、老杉の鬱蒼たる旅路にたゞ一筋の光をたすね得た喜びを会員の皆さんに御披露申し上げて御参考にしていただければ望外の喜びでございます。

人事消息

(十月十一月分) 戸籍係

出生の部

出生月日	氏名	大字	父	母	続柄
九一七	大山きよみ	松塚	喜一郎	たつ	二女
一〇二二	沼尻幸呼	横町	時次	なつ	二女
五二四	沼野房子	金田	免代司	トミ子	二女
九二二	慶野政江	大曾根	健	春枝	長女
一〇二二	上方友子	中根	元三郎	さよ	長女
一〇二二	塚本和代	大	武雄	操	長女
一一五	寺田雅行	古来	敏男	ナヲ	長男

婚姻の部

大字	氏名	配偶者氏名	備考
上境	酒井義徳	秋山和子	土浦市三三三番地より
〃	粟久保忠	飯田ちよ子	斗利出村大字高岡へ
土屋屋	竹内清子	長田虎雄	長野県長野市吉田へ
松塚	沼尻冷吉	野口とよ	斗利出村大字高岡より
〃	大山四郎	飯塚させ	筑波郡大穂村篠崎より
金田	塚本勝利	市原恵	九重村大字柴崎より

死亡の部

死月日	氏名	年令	大字	筆頭者との続柄
〇七	上方名尾吉	五七	中根	本人
一〇三	飯島武雄	二三	土屋屋	森雄の甥
一〇八	久保田善藏	七四	松塚	本人
一〇六	市村勝	三八	金田	〃
二、四	久保田さゆ	六〇	松塚	吉之助妻

転籍の部

大字	氏名	転籍の場所	備考
大	酒井雄能夫	栗村大字大八丸四番地へ	家族全部

お知らせ!

法務府民事局民甲二〇五八号を以て戸籍に関する手数料が、左記のやうに改正になりました。

戸籍に開 謄本 寄附に開 謄本
 するもの 抄本 金拾円 するもの 抄本 金二十五円
 一枚に付 閲覧 一枚に付 閲覧

七五三祝合同式典



新生活科学化の一環である冠婚葬祭の簡素化を目的とした七五三祝の合同式典が十二月十三日公民館に於て挙行せられた。

定刻午前十時に一同参集神式による式典を開始した。猪俣中学校長の開式の辞、飯島村長の式辞神職の修故祝詞兼上飯島村長 祝子代表酒井清司君 来賓代表久松茂氏の玉串捧典があり、来賓の茨城県町村会長岡井仁殿県広報課塩畑仁殿教育委員会新治出張所主事鈴木進殿村議会長岡田節二殿根本小学校校長殿等の祝辞があり存官の昇神の儀が終ると、村長より祝子達に記念品の千疋飴が贈られ七五三祝の式典は賓客下ら履齋裡に式を閉じた。祝子一同の記念撮影は役場前に於て岡田子供会後援会長の手に依つて行はれ、後日祝子に記念品として贈られる筈である。

七五三祝該当者、五三名当日参加者四三名

正后より小中学校生によるリクレス・シヨンの発表があ

り和気藹々裡に全部終了した

七五三祝子氏名

- 上境 酒井清司 塚田よし江 酒井はつ江 酒井俊
- 中根 平島智枝子 小林静江、岩瀬利江 本橋博
- 平島静男 本橋茂夫、高梨栄子 里見勝江
- 本橋 進 笹原洋子
- 土器屋 桜井八重子 張善犬夫 児玉孝子 寺島督
- 松塚 沼尻昭彦 増山弘 大山とし子 島崎よし子
- 沼尻昭彦 久保田ふさ子 久保田勝 久保田
- 勝子
- 大 酒井 晃 酒井マリ子
- 横町 沼尻まち子 沼尻百合子 宮本勝征 松岡和
- 枝 宇都木成功
- 金田 岩瀬利夫 諸井昭子 照田清 岩瀬千代子
- 市村敏江 高木賢造 岩瀬秀敏 宮下秀一
- 石島みさ子 市村かよ子
- 古手 豊島恒男 久松康子 豊島勝枝 宮本章
- 菊地みち
- 吉瀬 五頭和子 上方弘 上方真知子

式典の様子は県広報課広沢主事を主班とする撮影班の手によつて茨城県ニュース映画としてセルムに納められましたので広く一般に公開さるる予定です。

感謝状贈呈式

続いて今日の佳き日を卜しての農業委員会より元履地委員に対して、感謝状と記念品の贈呈式が行はれた。

元履地委員氏名次の通り

- 塚本清 酒井福太郎 平島往一、飯島吉光 久保田
- 茂一郎 酒井宗一 酒井寅之助 酒井光男 沼尻善
- 一郎 沼野武夫 久松信一 藤沢三郎 豊島正雄
- 根本一之 櫻井操 久保田清江



新生活 全国表彰祝賀会

一 式と講演会

新生活運動につき県下に於て総合第一位として表彰され、全国に於ても第四位として文部大臣賞を授けられたので十二月十三日午後二時より公民館に於て表彰祝賀会を挙行した。岡田節二村会議長の開会之辞に

始まり飯島村長の挨拶片岡婦人会長の挨拶来賓として県調査課長代理小松崎主事読売新聞社水戸支局長橋本勇氏の祝詞があり引続き記念講演会を開いた。講師読売新聞社副主筆松尾邦之助先生の「時局と外交問題」と言ふ演題のもとに熱演一時間有餘午後四時盛會裡に酒井助役開会を宜し講演会を終了した。

二 映画会

午後七時より学校々庭に新設新聞社提供による映画会を催した。映画は漫画、ニュース映画、劇映画「おれは用心棒」等が上映された。方場の村民歓喜に湧き、終了したのは午後十時半であつた。

県主催農産展示会出品成績

- 白菜 農林大臣賞 県知事賞 平島 清
- 白菜 農林部長賞 酒井隼夫
- 椎茸 農林部長賞 飯島菊雄
- 白菜 酒井隼夫 沼尻謙次郎 久保田一郎 久松源吾
- 葱法蓮草室野茂 鈴木政之助宮本義雄豊島一雄坂清吉
- 常盤神社秋季大祭献納品成績
- 白茶 二等賞 大久保四郎三郎 三等賞 飯島虎之助
- 葱 三等賞 沼野武男

昭和廿六年 固定資産税の賦課徴収に就て

米村固定資産評価員 沼尻 弘

本号には、償却資産の評価について書く予定であったが、本年度は償却資産の評価決定額が三万円未満の場合には課税しないことに免税点の引き上げを見て居るので、一般には大いした関係がないと思ひますからこれを後日の機会に譲つて固定資産税の納税義務者並に税額算出の方法についてお書くことに致しました。

但し前年度の償却資産に関する固定資産税は当時暫定徴収になつており本年度において価額決定の上精算徴収されるのであるが、免税点もこの分は前年度の一万円未満が適用されますからこの方は本年度分とは全然分離してお考えを願ひます。念のため書きそへて置きます。

一、固定資産税の納税義務者

本税の納税義務者は、地方税法第三四三條に規定されて居る通り、当該資産の所有者(賃権又は百

年より永い存続期間の定めある地上権の目的である土地についてはその賃権者又は地上権者であり以下本税については同様とする) 所有者とは土地又は家屋については、土地台帳、土地補充、課税台帳、家屋については家屋台帳、家屋補充課税台帳に所有者として登録されて居るものを云います。所有者が賦課期日前に死亡して居るとき、又は法人が同期前前に消滅して居る場合は、その期日に現に所有して居るものを所有者と見做します。又自作農創設特別措置法第三條の規定によつて國が買収した農地、旧相統税法第五二條若しくは賦産税法第五六條の規定によつて國が收納した農地については買収し又は收納した日から自作農特別措置法第二一條の規定によつてその所有権が売渡の相手方に移転する日までの間はその使用者を以て、その日後当該売渡の相手方が土地台帳に所有者として登録される日までの間はその売渡の相手方を以て、それそれ所有者と見做しその者に課税されることになつて居ります。この点、特に誤解のないやうに願ひ致します。

二、税額算出の方法

資産評価の方法については、既に御承知のこと、存じます。本年度分は評価額の評価通り村長の決定を見 縦覧期間も終り、その間一件の審査請求も出ませんので価格は確定致したわけでありませう。その決定価格は

田	六四、一六八、八三〇円	畑	四一、五一二、五〇〇円	山林	四、二二二、三三〇円	原野	六五五、四二〇円	雑種地	一、二五〇円
計	一〇九八七〇、二五二円								

宅地 三三六一七、五〇〇円 家屋 九一八八一、九〇〇円 償却資産(二十六年課税客体) 一五六五、八〇〇円、総計 二三六九三、四九五、二二円に達しました。

税額算出については、田、畑、山林、原野、雑種地及び償却資産はその決定価額に対し百分の一、六の税率がそのまゝ適用されますが、宅地と家屋については、二十六年九月二十七日村議会の決議により特別軽減の條例が設定せられましたので決定価額に百分一、六の税率を乗じ一応税額を

算出しその税額に軽減率を乗じて軽減額を算出し、前各相当税額からその軽減額を差引いた額が即ち課税額となります。宅地、家屋に対する軽減率は左の算式によつて算出されます

$$\left(\frac{\text{課税標準額} \times \text{課税率}}{\text{課税標準額} \times \text{課税率} + \text{課税標準額} \times \text{課税率} \times \text{軽減率}} \right) \times 1.5$$

以上の算式によつて計算致しますと、未だ確定とは言えませんが大体宅地において七分九厘、家屋に於て二割四分九厘の軽減率となります。今或る人の固定資産税を算出して御参考に供しませう。

$$\begin{aligned} & \text{田} 377.889 \times \text{課税率} = \text{課税額} 604.6 \\ & \text{畑} 41512.5 \times \text{課税率} = \text{課税額} 6626.875 \\ & \text{山林} 42223.33 \times \text{課税率} = \text{課税額} 6754.1097 \\ & \text{原野} 6554.2 \times \text{課税率} = \text{課税額} 1043.472 \\ & \text{雑種地} 1250 \times \text{課税率} = \text{課税額} 200.25 \\ & \text{償却資産} 15658.7 \times \text{課税率} = \text{課税額} 2505.591 \\ & \text{償却資産} 20280.5 \times \text{課税率} = \text{課税額} 3242.877 \\ & \text{償却資産} 604.6 \times \text{課税率} = \text{課税額} 96.69 \\ & \text{償却資産} 2220 \times \text{課税率} = \text{課税額} 355.2 \\ & \text{償却資産} 15658.7 \times \text{課税率} = \text{課税額} 2505.591 \\ & \text{償却資産} 20280.5 \times \text{課税率} = \text{課税額} 3242.877 \\ & \text{償却資産} 604.6 \times \text{課税率} = \text{課税額} 96.69 \\ & \text{償却資産} 2220 \times \text{課税率} = \text{課税額} 355.2 \end{aligned}$$

二の計算の通りこの人は清算不足額二三三〇円が一月に課税徴収されることになるわけです。この人は償却資産はありませんがこれはこれに加算されることは論であります。



農協ニュース

◎各消費地からお礼の便り

本年産白菜も大部分出荷されたが、栽培技術と販売方法の向上により、例年より出荷時期が遅れたが、十二月三十日現在で参拾五万貫の数量を出荷しました。未だ圃場に或程度残されてゐるので新春初出荷にも相当量出荷されるものと思われる。

各市場に於ける人気は極めて良好で、市場の建値は常に白菜の独占であつた。大阪市場より遠く九州鹿児島まで送られ、行先の主婦や可愛い、嫁さんからなつかしのお礼の便りが来るなど、全国的に白菜が歓迎されてゐることは、誠にたのもし限りであります。左に、東京都世田谷区玉川等々力町 木村春子さんから西坪の久保田一郎氏宛の手紙を紹介致します。

初めての御便り差上げまして失礼致します
 実は一昨日近くの八百屋さんより、結球白菜をかご買求めました処、貴方様の長々丹精の品でしたので、ハカキにて失礼乍ら御礼申上げる次第で

す。漸く昨日漬け終り、お正月には美味しい漬物が頂けることせう。私方では主人が今年よくなり八十文の老母と十九文の子供と三人淋しく暮しております。お宅様の御繁栄を祈り乍ら、先は取り急ぎお礼まで
 十二月二十二日
 かしこ

◎輸出の塩漬白菜

今年初めての試みとして白菜塩漬を製造し、南洋貿易株式会社の手を経て沖繩へ輸出しました。各生産組合の協力により老千八百三十貫を加工し、内二五〇樽を輸出とし、七〇樽を内需用として販売しました。製品については未だ改良の余地がありますので、今後一層の御協力により、特産白菜による外貨獲得に邁進したいものであります。

◎農協法制定四週年記念大会

県主催に於て、十二月三日 四日の二日間、県信連講堂に於て開催し、農協拡充強化の宣言決議並に農協青年部 婦人部の拡充等を決議、体験発表として農青連の豊島松雄君により「特産園芸について」の発表あり好評を博した。尚 小学校六年生五頭童子さんは懸

賞級方に応募し、県最優秀により、県知事賞及び農協拡充三ヶ年計画委員長賞を授与された。

◎白菜 両陛下に献上

今年も、去る十二月二十日日本村特産の白菜を天皇、皇后両陛下に献上した。塚本常務、藤沢農協顧問、生産組合長代表沼尻謙次郎、園芸部長代表豊島勇、酒井正衛の五氏が宮内庁に参向、つぶさに献上の趣旨を説明申上げた後、宮城内の拝観を許可され、一同感激して退下した。茲に各生産組合の御協力を感謝致します。

◎才五回みのり定期貯金募集

みのり定期貯金も毎度御協力を得ておりましたが、講和記念のみのり定期を募集することになりました。組合長を陣頭に各役員が生産組合長の応援を得て募集中であります。各位の絶大なる御協力に依り、悠々七百万到達の見込みであります。

- 募集総額 目標 七百万円 米春一月二十日迄
- 抽籤 一月末日頃(旧正月 抽籤会と余興)
- 特賞 五万円 前後賞各五千元
- 一等三千元 二等五百円 三等三百円 四等百円
- 五等四拾八円(五等の中から講和記念賞十万円一本)

◎新米価決定

昭和二十六年年度の米の政府買入価格が左記の通り決定いたしました。水陸稔糶共に新複俵六〇珎入

- 一等二九五七円 二等二九二二円 三等二八六二円
- 四等二八〇二円 五等二六五二円 以上俵込み価格

褒賞式に臨みて

地方事務所及郡農協主催の第一回農産物品評会褒賞式が去る十二月十九日石岡町神楽製茶大講堂に於て挙行されました。当村に於ては受賞者人員最高位でありましたが、白菜出荷の最盛期のため、出席者少なく、酒井助役、大津農協主事、西坪諸井房次郎氏の三名で臨みました。式は、受賞者米資等約数百名、着席のうちに盛大に行はれた。就中各種別に発表された審査長の審査報告の中で特に「米村を代表しての白菜に於ては品種の統一並に優良品が出品された事は、白菜の特産地に相応しいものがあり、生産者の研究心の旺盛なる事、指導機関の優秀性を物語るものである」と言ふ一段と強調された讃辞を聞いた時は、我々は思はず感激に胸を躍らせました。



青年学級開かる

一、開講式

続いて知事（代理）地方事務所長の祝辞が朗読され、その中で又、「出品物中、特に異彩を放つたのは柴村の白菜にして、正に全国に冠たる特産地の名にそむかず、その量と質に於て最高の水準をゆくものであり、この成果は組合の発展並に農業技術の精粹の現れと固く信ずるものであります」と述べられた事は、自他共に認める本村の声価を如実に物語るものとして、真に誇らしい感激でした。入賞者の皆様に代つて、山と重なる數十兵の賞品を代受した私は、兵びの余り頬を紅潮させて万雷の拍手に涙ぐまなければかりであつた。

当日の成績は次の如くでありました。（大津記）

- 一等賞 知事賞販連会長賞 白菜 銭谷健二
- 全 信連会長賞 牛蒡 根本 彰
- 全 農林部長賞 白菜 久松英一
- 全 農林部長賞 甘藷 酒井重利
- 二等賞 白菜六兵、葱二兵、大豆二兵、計十兵
- 三等賞 白菜十一兵、大根一兵、水稲二兵、里芋一兵
牛蒡一兵、葱一兵、大豆一兵、計十八兵
- 四等賞 白菜十九兵、大麦一兵、大豆一兵、大根一兵
葱三兵、計二十五兵（二等以下氏名省略）

待望の青年学級の開講式は、去る二十一日午後七時より、受講生九十名未廣講師多数の参列を得て、盛大に挙行されました。規約の審議、質疑応答、字ぶきの真剣味の溢れた開講式でありました。受講生代表の字ぶき権について熱誠なる藝文に、式は閉じられました。勤労の源泉、文化の尖端である我が村の青年諸君がこの日、更によりよき自己研修のため、立ち上つた。逞しい姿、洵に頼しき限りでありました。

因に受講生は、男子七〇名、女子二八名、計九八名であります。規約原案では、女子は昼間を本体としてあつたが、生徒の責任ある希望により、夜間実施することにになりました。父兄各位の御理解ある御協力を切にお願致します。開講日は、月水金を本体としてい

二、栄村青年学級規則

第一條 この講座を栄村青年学級と稱する

（18）第二條 この学級は柴村公民館に設置し公民館長が責任者となる。

第三條 この学級は勤労青年に対し實際生活に必要なる知識技能を養い新生日本の発展に貢献し得る職業人を養成することを目的とする

第四條 前條の目的を實現する爲次に掲げる目標の達成に努める。

- 1、我が國の國際的信用を果すため平和を正しく理解し道徳心を養ふことに努める。
- 2、政治、經濟思想の基礎的知識を培養し民主主義を正しく理解させる。
- 3、民主的な討論法並に集合の運営に習熟させる
- 4、正しい男女交際の在り方純潔教育の普及徹底に努める。
- 5、数学珠算語学作文農業理科洋裁調理等衣食住の基礎的知識技術の向上に努める
- 6、趣味娯楽等の情操教育に関する課程を取りいれ生活の明朗化に努める。

7、重要な法令新憲法の知識を深め遵法の精神の徹底に努め社会及家庭の民主化の確立のため封建的慣習や

制度の打破及合理的生活を建設する爲に一層積極的努力を拂う様啓発に努める。

9、公民館図書室活用を努め研究に娯楽に読書の必要と興味を喚起させ図書に親しみ科学的かつ継続的に研究する態度を養い余暇を善用する。

第五條 開設の期間は十二月より三月までとし其他必要に応じて随時開講することが出来る。

第六條 入学する生徒は新制中学校卒業より二十五才までとする。但し希望者は年令に制限なく入学出来る

第七條 修了年限は前期四年、後期四年とする。前期とは新制中学校卒業より成年までとし後期は成年より二十五才までとする

第八條 男女共学を本体とするも主として男子は夜間女子は昼間に実施する

第九條 課程は基礎選択自由の三課程を基本とし学習する内容は生徒の要求を尊重し講師及父兄の要求も併せて考慮し青年学級運営委員会で決定する

第十條 授業時数は一ヶ年二〇〇時間を目標とする

第十一條 目標時教の三分の二以上出席せる者に対して修了證書を授與する。但し都合により退講せる者に

対しても受講実施せる時数の證明書を発行する事が出来る。

第十二條 表彰に関する規定を定めることが出来る

第十三條 講師は栄村小中学校校長及本村在住の学識経験者中より取嘱する。

第十四條 この学校に栄村青年学級運営委員会をおき運営に当る。運営委員会は公民館、講師、生徒の各代表者により組織する。

第十五條 青年学級の規則及運営上の諸問題は運営委員会で審議し決定する。

三、講師及担当教科

基礎課程 主任 猪 俣 三 郎

社会科 市村芳男、藤兼清、飯島吉寛

藤沢勘兵衛、橋本義弘、木村 憲

国語科 猪俣、根本義三、藤兼、市村

大久保四郎三郎、野口省三

数学科 根本、栗栖三男、松井泰雄、木村憲

(珠算科) 酒井邦夫、猪俣、沼尻弘、岩瀬弘

理科 栗栖、松井

農業科 松井、久松茂、塚本清、沼尻三智次

豊島英

保健衛生 岡田久、中村千枝、永田常吉、比岡とく

調理科 赤塚世恵子、石田良子、永田しづ江

洋裁科 石田、赤塚

新生活科 猪俣、根本、市村、藤兼、赤塚、石田

選択課程 主任 根本

習字(根本) 絵画(藤兼) 短歌(大久保) 俳句(永田)

自由課程 主任 市村

運動 野口、石渡、倉田、栗栖

娯 樂 市村、野口、石渡、赤塚、栗栖

館 便り

中根の二大事業

分 一、桜田から誘水路工事

期間 九月十六日起工、十月十八日迄二十八日間作業

場所 通橋三本立木附近

所要人員 延約九〇〇人組合員九三名(中根五三上境

五三岩屋三〇横町四)にて一日約三〇名出場、工事

監督者は連日築堤工事主任林、大塚商氏に委嘱した

工事概要 田面よりヒーム管上場迄三五米であるが新

堤(未完)より掘り下げなければならず、又地下湧

(20) 出量多く三十四米のヒーム管敷設箇所を二分し工事

せるも、揚水機三台を要し非常な苦勞をしたが幸ひ

順調に事故なく終了した。

経費 予算九万九千円、尚次期工事として新川近の明渠

誘水路作成、機械設備、電気設備、高所への揚水施

設等の工事あり、二七年五月迄に竣工の予定

工事責任者 水利組合長大津忠男、鑿井、水利画工事

に対し寄せられたる関係方面の御援助に深謝すると

共に、今後一層の御後援を懇願する。

二、防火用井戸掘工事

ニヶ所の目標にて、八竜神社境内南隅及び丸三酒造店

向ひ側空地に掘る予定である。後者は次年度とし、前

者のみ二六年度に完成した。

井戸樺一ニヶ所分一四本はコンクリートにて自製、延

百八人を要した。(八月二二日より一日一本作製)

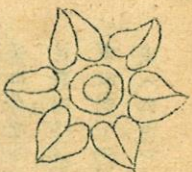
井戸工事 九月二〇日より六日間高津坂本井戸屋を頼

み部落人夫一四六人出場深さ二尺湧水量多し、ガ

ソリンポンプにて試験せるも吸みきれなかつた。

経費 部落内寄附金四六四二〇円なるもニヶ所完成に

は尚相当の費用を要する見込、工事責任者常設委員



中央表彰と

文部大臣賞

婦人会

さきに茨城県並県教育委員会読売新聞社共催にて行

はれた新生活運動コンクールに於て、總合第一位とし

て、輝かしい茨城県の代表の最優秀の成績を得ました

栄村の新生活運動事業者は全国四十四都道府県のそれ

ぞれ第一位を勝得た各団体の卒業書類等と共に東京の

新生活中央審査会に送付され厳密なる審査が行はれた

結果全国最優秀第四位に推薦され晴れの文部大臣の表彰

を受けました。文部省、農林省、厚生省、労働省後援

にて読売新聞社共催のもとに新生活運動業績の中央表

彰式は十一月二十八日午前十時より東京中央区銀座読

売大ホールに於て全国八百余の各団体代表者参加盛大

に挙行され本栄村よりは村長、会長外多数参列文部大

臣 表彰状並に読売新聞社より新生活賞状と新生活賞旗

を授与されました事は更に光榮の至りにて永く記念さ

るべき榮譽であります。

今回新生活運動業績が全国最優秀五団体の一として

晴の表彰を得ましたのは村当局は勿論、団体全村民各位の多年の努力の結果と深く感激する処であり、更に十三日には村として表彰祝賀式を盛に挙行されました事は意義深き限りでありました。

今後は尚一層新生活運動に協力し各実共に立派な明るい真に住よい新生活モデル文化村を築かうではありませぬか。

註 新生活賞演は濃碧地に「一九五一年度新生活賞」と白く麗美な菊花の間に染ぬかれ周囲はまばゆき金色のふさに飾られた長三尺七寸巾二尺五寸の宴に美事な賞演です。

茨城県教育委員会指定 モデル公民館

県教育委員会に於ては十二月一日附を以て、社会教育振興の目的のため、県指定モデル公民館を設定することになり、栄村並に左記各公民館が選定委嘱された。委嘱期間は昭和廿六年十二月より昭和廿八年三月迄で、研究課題は左表の通りである。

新治郡 栄村 産業振興 青年学校 弘報活動
 行方郡 潮来町 青年学校級の組織運営 公民館と設備
 那珂郡 瓜連町 農村文化 成人学校 新生活運動

結城郡豊岡村 定期講座 産業振興 生活改善

成人証書を受ける人々

一月十五日

上境 酒井孝夫、酒井幸江、酒井芳江、上野正夫、大塚善典子、中根、高巢孝臣、本橋喜一、小林久子、本橋志子、本橋琴江、小林守、平島敏一、本橋一男、程塚久子、鈴木すみ子、本橋豊、大津とく、鷹巣志子、土器屋 飯島さと、酒井久子、桜井正江、中村勇、松塚 沼尻一雄、久保田和夫、入江忠雄、久保田清衛、久保田昭一、宮本明、大塚本さみ子、塚本博直、酒井長吉、酒井マツ、酒井忠、酒井澄子、酒井仁、横町 沼尻博、沼尻由紀子、宮本良枝、沼尻芳男、小松崎菊乃、金田 沼尻俊一、市村寅男、岩瀬豊子、沼尻あい、比阿みどり、中根春吉、沼尻幸子、沼尻静、水野ヨシ、増山敏男、花岡斗雄、久保田千代、古来 豊島かつ、豊島光子、豊島さみ子、藤沢隆雄、豊島敏子、菊地正夫、久松きぬ江、久松みつ、久松徳次、豊島孝則、吉瀬 上方いね、中島勲、根本多喜男、中島恒子、根本進、根本清子、中島つる子、上方いく、根本達子、五頭照江
 (外に十一名、他市町村居住に付き除く)

映画

『新しい村』



企画 調査課
 製作 弘報課
 協賛 新治郡栄村
 撮影 中根 重雄
 全 野上 岩夫
 照明 柳 芳寛
 編 柳 芳寛
 演 柳 芳寛
 録音 菅絃祭団
 脚本演出 広沢 昇

ロケーション終る

県弘報課撮影班の約二十日間に亘るロケーションも村内の皆様の御協力により、去る十二月十五日完結しました。その間、友末知事、村田調査課長、塩畑弘報課長補佐、小松崎谷田部商主事はじめ、綿引地方事務所長、同長沼課長、来栖課長等多数来村され、ロケに参加されました。ヒルムの完成は一月下旬の見込で旧正月にはトーカー映画となつて、わが栄村に於て堂々封切される予定です。皆様どうぞ御期待下さい。

昭和廿六年度産米供出割当表

上境	二四五〇六五	横町	一二五〇二四四
中根	三五二、二五〇	金田	三八九、八二八
土器屋	二三六、七八八	西坪	八五、三〇二
松塚	二八〇、四九三	古来	六〇五、七四〇
大上坪	二七六、二一七	吉瀬	四〇一、八七九
大下坪	三一四、二九四	合計	三三三、三〇〇〇

『さかえ』 第二巻第十五号

昭和廿五年十一月三日創刊
 昭和廿七年一月三日印刷
 昭和廿七年一月五日発行

編輯人 栄村公民館弘報委員会

土浦市巾着町九九

印刷人 かすみ 膳 寧 堂

電話土浦四九九番

発行人 栄村公民館長飯島吉亮

栄村公民館